

平成28年度決算のあらまし

1. 概要

平成28年度は、引き続き、送・配水管布設替工事や緊急時連絡管工事（計 約 11.1km）に加え、基幹浄水場のろ過機、配水池の更新、また監視制御システムの更新工事などを実施しました。本年度においても、引き続き人口減少が進む中、夏季の少雨が影響し、家庭用における使用量は概ね前年度並みを確保できたものの、宿泊施設や水産加工業において使用量が大幅に減少し、給水収益では、対前年度 0.8%の減少となっています。なお、今後の水道事業を取り巻く環境の変化に対応するため、本年度策定した「淡路広域水道企業団水道事業ビジョン」及び「淡路広域水道企業団水道事業経営戦略」の基本理念の実現をめざし、水道水の安全の確保、確実な給水の確保、水道サービスの持続性の確保の3つの視点から、計画的かつ効率的な事業を運営してまいります。

2. 業務量

区 分	平成28年	平成27年	増減	増減率
(1) 給水人口（人）	137,867	139,580	△ 1,713	△ 1.2%
(2) 給水栓数（栓）	64,940	64,756	184	0.3%
(3) 年間配水量（ m^3 ）	18,016,151	18,610,519	△ 594,368	△ 3.2%
(4) 1日平均配水量（ m^3 ）	49,359	50,848	△ 1,489	—
(5) 1日最大配水量（ m^3 ）	58,727	60,545	△ 1,818	—
(6) 年間有収水量（ m^3 ）	15,008,395	15,079,114	△ 70,719	△ 0.5%
(7) 有収率（%）	83.3	81.0	2.3ポイント	—
(8) 職員数（人）	68	65	3	4.6%
(9) 供給単価（円/ m^3 ）	304.52	305.47	△ 0.95	△ 0.3%
(10) 給水原価（円/ m^3 ）	389.81	394.37	△ 4.56	△ 1.2%
(11) 資本単価（円/ m^3 ）	239.18	244.70	△ 5.52	△ 2.3%

3. 財政の状況

【税抜：千円】

区 分	平成28年	平成27年	増減額	対前年度比率
(1) 収益的収入	7,190,075	7,474,969	△ 284,894	96.2%
給水収益	4,570,345	4,606,251	△ 35,906	99.2%
補助金、負担金	1,670,897	1,957,847	△ 286,950	85.3%
長期前受金戻入額	839,455	832,225	7,230	100.9%
加入金外	109,378	78,646	30,732	139.1%
(2) 収益的支出	6,692,044	6,783,198	△ 91,154	98.7%
(3) 純利益	498,031	691,771	△ 193,740	72.0%
(4) 留保資金残高 ^{注1)}	4,650,867	4,361,501	289,366	106.6%
(5) 地方債現在高	35,384,474	36,723,943	△ 1,339,469	96.4%
当年度発行額	1,042,100	1,152,400	△ 110,300	90.4%
当年度償還額	2,381,568	2,398,207	△ 16,639	99.3%
(6) 他会計からの繰入金 ^{注2)}	1,632,118	1,920,134	△ 288,016	85.0%
高料金対策分	1,575,023	1,860,078	△ 285,055	84.7%
水源開発及び統合簡水分	47,196	51,049	△ 3,853	92.5%
消火栓維持管理外	9,899	9,007	892	109.9%

注1) 留保資金残高：流動資産(貸倒引当金除く。)－流動負債(企業債及び賞与引当金は除く。)

注2) 収益的支出に対する繰出金

4. 工事の状況

【税抜：千円】

区 分	平成28年	平成27年	増減額	増減率
建設改良費	2,193,030	2,058,091	134,939	6.6%
(主な工事内容)				
・五色地区配水施設更新工事(347,976,000円)				
・上田浄水場ろ過機外改修工事(118,737,000円)				
・津名地区監視・制御システム更新工事(124,505,640円)				
・老朽管更新事業に伴う水道管布設替工事(交付金事業)(計3件184,213,440円)				
・松帆配水池緊急時用連絡管布設工事(交付金事業)(120,558,240円)				
・下水道関連移設補償工事(計8件317,625,840円)				

5. 損益計算書

【税抜：千円】

区 分	平成28年	平成27年	増減額	対前年度比率
(1) 水道事業収益	7,190,075	7,474,969	△ 284,894	96.2%
営業収益	4,590,957	4,628,729	△ 37,772	99.2%
営業外収益	2,599,049	2,844,479	△ 245,430	91.4%
特別利益	69	1,761	△ 1,692	3.9%
(2) 水道事業費用	6,692,044	6,783,198	△ 91,154	98.7%
営業費用	5,901,676	5,940,708	△ 39,032	99.3%
営業外費用	788,205	839,823	△ 51,618	93.9%
特別損失	2,163	2,667	△ 504	81.1%
(3) 純利益	498,031	691,771	△ 193,740	72.0%

6. 貸借対照表

【税抜：百万円】

区 分	平成28年	平成27年	増減額	対前年度比率
(1) 資産合計	95,123	96,345	△ 1,222	98.7%
固定資産	90,104	91,542	△ 1,438	98.4%
流動資産(現金預金、未収金等)	5,019	4,803	216	104.5%
(2) 負債合計	58,801	60,704	△ 1,903	96.9%
繰延収益	22,927	23,421	△ 494	97.9%
企業債	35,384	36,724	△ 1,340	96.4%
引当(貸倒及び賞与引当金等)	104	104	0	100.0%
未払金外	386	455	△ 69	84.8%
(3) 資本合計	36,322	35,641	681	101.9%
資本金	30,952	27,614	3,338	112.1%
剰余金(資本/利益剰余金)	5,370	8,027	△ 2,657	66.9%
負債・資本合計	95,123	96,345	△ 1,222	98.7%

7. 資金不足比率

会計	平成28年度資金不足比率	経営健全化基準
水道事業会計	—	20%